

【公2】公的団体等の体験教室、実験講座への助成事業

令和5年度 公的団体等の体験教室、実験講座への助成申込一覧

審査日：令和5年5月23日(火) 10:00~13:00 於:ホテルメトロポリタン秋田

	応募団体名	代表者名	住 所	事業概要と事業目的及び使途内容	助成申請金額	審査結果	助成金決定金額
1	秋田県教育研究会 理科部会	部会長 筒井 裕一	〒011-0911 秋田市飯島字田尻堰越 48番地 秋田市立飯島中学校内 018-846-3481	小・中・高等学校の児童・生徒が理科に係る研究成果について発表する機会を提供し、自主的な研究活動の拡大を図るとともに、児童生徒の「科学する心」の育成に資する。 ・運営費(図書カード・事務費・通信費他) ・発表要旨製本費	49.2万円	認定	49.2万円
2	TDK歴史みらい館	TDK株式会社 武内 隆之	〒018-0402 にかほ市平沢字画書面 15 0184-35-6580	子ども達の“理科離れ”対策の一環として、一人でも多くの子ども達に「科学する心」や「ものを作る楽しみ」を学んでもらうために、小中学校の夏・冬休み期間中に「エレクトロニクス体験教室」を小学校4年生～中学生を対象に開催。また、にかほ市内校への出前理科授業等で地域の社会貢献活動の一環としても実施。 ・参加生徒への図書券購入料	20万円	認定	20万円
3	博士教員教育研究会	大沼 克彦	〒014-0054 大仙市大曲金谷町26番 9号 0187-63-2257	秋田県内の高校生を対象として、科学にに対して十分な興味と知識を持たせ、ディスカッション能力を身につけた優秀な人材育成のため、「サイエンス・リサーチ・カンファレンス」と「未来の博士養成講座」開催を事業の柱として研究発表大会活動を行っている。 ・運営費 ・開催事業費	25万円	認定	20万円
4	WRO秋田県中央地区 予選会実行委員会	事務局長 鎌田 昭義	〒018-0402 にかほ市平沢字宝田4- 1 0184-32-3150	次代を担う小・中学生の科学に対する情熱・チャレンジ精神を育てるため、ロボット教室および大会を開催し、先端技術に触れながら科学の楽しさを体験活動により理科教育の活性化と児童生徒に夢と目標を与えることを目的としています。 ・運営費 ・開催事業費	20万円	認定	20万円
5	秋田県顕彰事業 実行委員会	委員長 齊藤 大幸	〒010-8572 秋田市山王三丁目1番 1号 秋田県庁第二庁舎3階 秋田県産業労働部地域 産業振興課内 018-860-2246	この発明展は、県民の発明工夫に対する関心を高めるとともに、次代を担う児童生徒に発明工夫の楽しさと創作する喜びを体得させ、豊かな観察力と創造力を養う目的として開催するものです。 ・発明展の表彰楯5台	10万円	認定	10万円
6	NPO法人あきた 理科史料室	代表 佐藤 和博	〒017-0878 大館市川口字十三森 95-6 0186-49-2609	本史料室は、科学とその技術を正しく青少年に継承するために、秋田県の小中高校生を対象に「子ども科学教室」と「高校科学クラブ交流発表会・科学後援会」支援を実施してきた。本申請事業は、従来手薄であった中学、高校生を対象にして、次世代の「科学・技術」と「ものづくり」を担える青少年の育成を目指し、科学・技術の“重要性”とそれを学ぶ“ところがけ”を“面白く”体験して貰う場を提供するものである。 ・発表会運営費(会場使用料、賞状代他) ・実験講座費(実験器具他) ・講演会費	9万円	認定	9万円
7	NPO法人ソーシャレック ドローンレースチャンピ オンシップ実行委員会	渡邊 義典	〒014-0034 大仙市大曲住吉町1-73 -22 090-7934-8840	ドローン活用に関する研究が進み、今後生活に欠かせないものとなってくる考えられる。ドローンを学ぶ機会を拡大するため、ドローン教室とレースを開催予定で、多くの子供たちにドローンに親しみ、地域に必要な有能な技術者として、将来、秋田に定着してくれるよう活動を継続する。 ・運営費 ・開催事業費	10万円	認定	10万円
				合 計	143.2万円		138.2万円